

職務経歴書

(2026年1月14日現在)

<p>■ 氏名 多賀俊二（タガジュンジ）</p>	
<p>■ 現職 草の根金融研究所「くさの一ね」代表、中小企業診断士、准認定ファンドレイザー 全国NPOバンク連絡会 常任理事、事務局 静岡英和学院大学短期大学部非常勤講師（地域金融論）（2016年度から2019年度まで） 経営革新等認定支援機関（ID：107213009110） トランビ（M&A仲介サイト） 登録専門家</p>	
<p>■ 学位 ファイナンス修士（早稲田大学）</p>	
<p>■ 学歴 1984年3月 広島大学附属高等学校 卒業 1997年3月 京都大学法学部 卒業 2017年3月 早稲田大学大学院ファイナンス研究科 専門職学位課程修了</p>	
<p>■ 職歴 1991年4月 社団法人（当時）全国労働金庫協会 入職。財務シミュレーション、経営政策、ホームページ開設、調査研究等を担当。 2016年3月 一般社団法人 全国労働金庫協会 退職 2016年4月 草の根金融研究所「くさの一ね」を、個人事業主として開業。現在に至る。</p>	
<p>■ 委員歴 なし</p>	
<p>■ 受賞 なし</p>	
<p>■ コンサルティング実績</p> <ul style="list-style-type: none">事業再構築補助金 5件採択（採択以降の支援経験あり、以下同様）ものづくり補助金 9件採択IT導入補助金 7件採択小規模事業者持続化補助金 10件採択補助金採択後の交付申請・実績報告支援 27件補助金の事業化状況報告等支援 45件その他補助金・助成金 7件採択（その他、持続化給付金・事業復活支援金の支援経験あり）経営革新計画 1件採択（その他、事業継続力強化計画、経営力向上計画、先端設備等導入計画の支援経験あり）クラウドファンディング 7件支援融資相談 5団体	

- ・ 西武信用金庫様専門家派遣（5団体、8回）
- ・ 東京都「女性・若者・シニア創業サポート事業」専門家派遣（1団体、6回）
- ・ 窓口相談（東京都小金井市・東京都杉並区）
- ・ その他コンサルティング 17団体（うち伴走支援 4団体）
- ・ 資金仲介組織立ち上げ支援 3団体
- ・ NPO の事業承継支援 1団体
- ・ NPO 法人の監事 3団体
- ・ 中小企業・NPO・ソーシャルビジネス・創業者からの相談対応 150件以上（窓口相談含む）

■ 主な執筆

- ・ 「NPOバンクは『受け皿』足りうるか」（金融財政事情研究会刊「金融財政事情」2010年6月21日号掲載）
- ・ 「C S A（地域支援型農業）を目指す東北食べる通信」（同友館刊「地方創生でまちは活性化するー」（波形克彦・小林勇治編著）第3章第4節）
- ・ 「地域のエネルギー・ミックス 市民発電事業の進め方」（同友館刊「地方創生とエネルギー・ミックス・エコシティ、スマートシティの活用事例」（2016年7月、波形克彦・小林勇治編著）第5章）
- ・ 「コミュニティ投資、クラウドファンディング」（社会的責任投資フォーラム（現日本サステナブル投資フォーラム）刊「サステナブル投資年報2015」（2016年4月）第4章第2節）
- ・ 「ソーシャルファイナンスの現状と信用組合への期待」（全国信用組合中央協会「しんくみ」2018年1月号より6月号まで）
- ・ 書評「小関隆志編著『生活困窮と金融排除—生活相談・貸付事業と家計改善の可能性』」（日本協同組合学会「協同組合研究」第41巻第1号（通巻108号・2021年6月））
- ・ 「本誌特集を読んで（4月号特集 地域における非営利金融と資金循環）」（（公財）生協総合研究所「生活協同組合研究」2022年6月号）
- ・ 「市民電力と草の根金融」（市民電力連絡会「市民発電所台帳2025」（2025年11月））

■ 講演・口頭発表等

- ・ 「疑似私募債を活かし成長する方法～データから読み解く活用のポイント」（2015年2月14日、国際ファンデーションセンター（東京都墨田区横網）、日本ファンドレイジング協会主催「ファンドレイジング・日本2015」）
- ・ 「日本におけるソーシャルファイナンス手法」（2016年7月23日、コンフォートタワーズ・イースト棟（東京都江東区東雲）、日本公共政策研究機構主催「第2回ソーシャル・ファイナンス研究会」）
- ・ 「N P Oの資金の現状」（2016年11月26日、みやぎN P Oプラザ（仙台市宮城野区榴ヶ岡）、宮城県（みやぎN P Oプラザ）主催「みやぎN P Oプラザ開館15周年フォーラム『市民社会への創造～未来を拓くN P Oであるために』」パネリスト）
- ・ 「（ものづくり補助金）1次応募支援から考えられる2次応募上のポイント」（2019年7月16日、TAMA支援グループ）
- ・ 「世紀を超える志金の力～地域に志金循環を起こす意義と課題～」（2018年2月11日、「結イレブン vol.50 特別篇」）
- ・ 「会計・税務の基礎知識」（2018年11月10日、シニアのための創業スクール（埼玉県創業・ベン

チャー支援センター)

- ・ 講演「採択事例に学ぶ（ものづくり補助金）事業計画書の記載方法」(TAMA 支援グループ「第 70 回経営オープンセミナー『もの補助セミナー』(2019 年 4 月 16 日)）
- ・ 講演「NPO の決算書分析入門」(立教大学コミュニティ福祉学部藤井・原田ゼミ：2019 年 7 月 2 日)
- ・ 講演「地域団体・NPO のためのお金の集め方」(みんなのさいわい「第 1 回プロボノ・ファンドレイジングセミナー」：2021 年 1 月 31 日)
- ・ 大塚商会様理論政策更新研修講師「新たな価値を生みだす中小企業と、中小企業診断士の役割／経営計画の公的認定制度を、中小企業支援に活用しよう！」(2021 年 2 月 6 日)
- ・ 講演・ワークショップ「ESG 地域金融の可能性」(関西広域連合様、2021 年 9 月～2023 年 11 月)
- ・ 大塚商会様理論政策更新研修講師「実務に役立つ！ 中小企業白書と中小企業施策の必勝ポイント／診断士の実務に生かす！ ESG 地域金融」(2022 年 2 月 23 日)
- ・ オンデマンドセッション「ESG 地域金融から考える草の根金融の新たな可能性」(日本ファンドレイジング協会「ファンドレイジング・日本 2024」)
- ・ 中央労福協「『つながる経済』で社会を変える～ディーセントワークと社会的連帯経済～」第 9 回社会的連帯経済を支える社会的金融 Part I～社会課題の解決に向けた、地域の資金循環を考える～」パネリスト (2024 年 5 月 15 日)
- ・ 講演「草の根金融研究所『くさの一ね』の活動」(立命館大学産業社会学部秋葉ゼミ、2024 年 10 月 17 日)
- ・ オンデマンドセッション「国の中小企業向け補助金をファンドレイジングに活用しよう！」((日本ファンドレイジング協会「ファンドレイジング・日本 2025」・「FRJ スペシャル (2025 年 11 月 20 日～2026 年 3 月 1 日)」)

■ 教育経験

- ・ 静岡英和学院短期大学では、2016 年度から 2019 年度にかけて「地域金融論」を担当した。短期大学の就職支援科目という性質上、金融やお金の基礎、ライフプランニング、金融機関の経営分析、創業の基礎など、実践的な内容を取り扱った。15 回の講義に加え、ミニワーク、小テスト（1 学期につき 3 回程度）、レポート（1 回）、定期試験により、総合的に実力の涵養を図った。
- ・ 前職（全国労働金庫協会）在職中および独立後、研修講師を務めた。
- ・ その他、大学の講義やゼミのゲスト講師経験も数回ある（前述「講演・口頭発表等」参照）。

■ 所属学協会 等

- ・ 日本協同組合学会 会員（元常任理事、編集委員長）